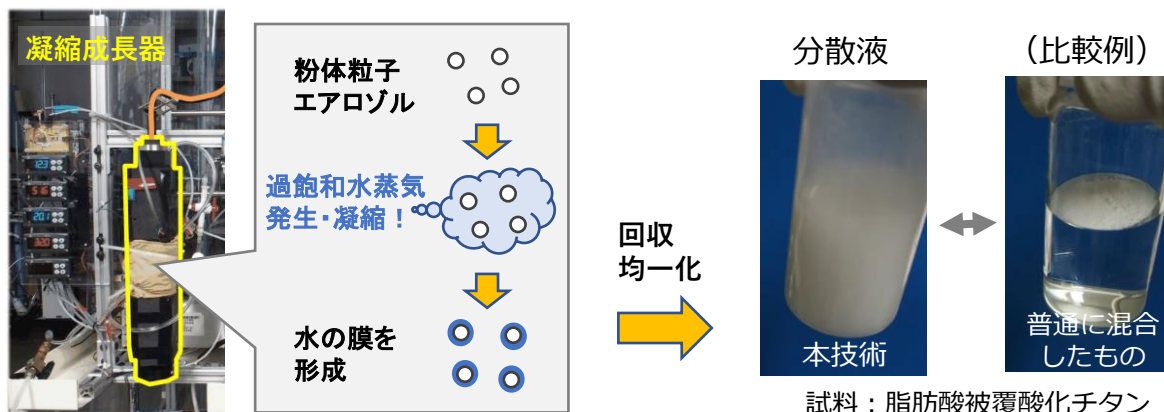


未来社会像

塗料、化粧品、食品、複合材料などに利用されている様々な疎水性（親油性）の粉体材料を、添加剤（界面活性剤など）や親水化処理なしで水に分散懸濁できるようにします。製品の開発や製造にかかる労力・コストを減らすとともに、従来分散のために必要とされてきた化学物質や有機溶剤を削減し、人と環境に優しい製品づくりを目指します。

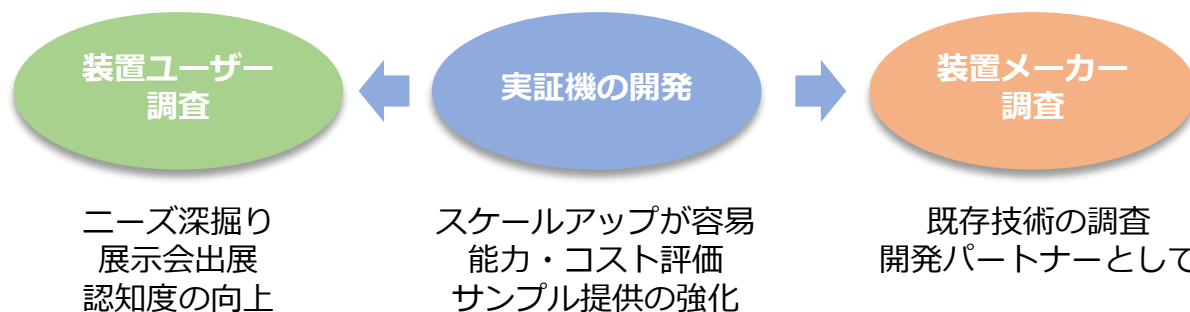
基本技術

過飽和水蒸気を粉体粒子の表面に凝縮させて水の膜をつくり、それを回収・均一化して分散液とします。この方法を用いると、強い疎水性を有し通常は水をはじく粉体であっても水中に取り込み分散させることができます。



実施概要

事業化に向けた第一歩として、スケールアップが容易な新しい構造をもつ装置の実証機開発と、企業との連携のための調査を実施中です。



【本件に関するお問い合わせ先】

国立研究開発法人 産業技術総合研究所地域連携部 技術相談窓口

TEL: 029-862-6201

https://www.aist.go.jp/aist_j/collab/inquiry/technical_consultation.html